エゴマ・プロジェクト　大槌の自然編　in 大槌町 小鎚地区　vol.13

平成26年 8月 9日

♪エゴマの成長観察日記♪

←いろいろな困難がありましたが、やっとここまで成長しました。隣にシソが生えていますが、色以外はほとんど同じ。香りもシソそのものです。
　下の写真はキュウリをピーマン味噌とエゴマの葉で和えたものです。味は?　もちろんシェフの自信作、まいう～!!　シソのような風味で酒のお供に最適です。

９月のBBQ大会でもお披露目予定です。エゴマの葉をキムチに漬け込んで、それを焼肉に巻いて食べてみます。たぶん美味しいはず?、薬味としてミョウガと和えたりと、これから色々と挑戦してみます。

☆雉(キジ)の巣発見!

←徳並第二農場
　小鎚川と道路を挟んだ反対側の場所に第二農場があるのですが、♪なんということでしょう。
　そこにキジが卵を産んで温めているではありませんか。

☆現在7個の卵です。

　キジは一般的に10個程度の卵を産むと言われていますが、この日は7個を確認しました。卵が孵り巣立つまで見守るしかありませんから、それまで畑の開墾は延期することにします。

畑では残った部分のジャガイモを収穫しました。9月のBBQでデビュー予定。
　下はマサチューセッツ工科大学(MIT)のパトリシア教授と東大特任教授の川上教授が、畑を視察してくれた時の様子です。古き良き日本の風景とエゴマ・プロジェクトに感激していました。

☆こちらは・・・?

　畑にはこんな虫もいました。胴体はオレンジがかった赤で、羽は水色。羽を休めている時は、キレイなV字型で、ちょびっとジブリアニメの雰囲気もありかっこいいんですよ。
　他にもホタルが生息しているそうですから、夜の楽しみも増えました。

まさか?　あの焼肉が無性に食べたくなる恐ろしい病気「エバラ知恵熱」を媒介する虫?　中毒性があり注意が必要です。9月に治療します。